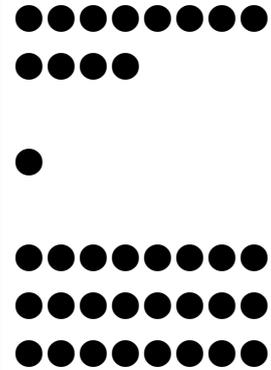


地域の魅力・発信

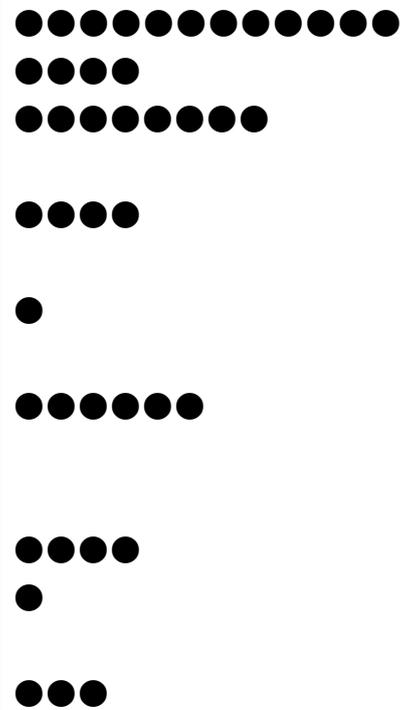
[地域の名所を知る, 守る, PRする]

- ・ 地元の町内会行事の活性化 (地域のことを何でも話せる場があれば)
- ・ 隠れた良いもの探し
- ・ マイナーな遺産 (文化財登録されていない) を地域で守る。
- ・ 観光案内にない隠れた名所ガイドブック
- ・ 民家に眠っている古い絵や写真, 映像などを収集, 地域のアーカイブを共有 (WEB TVで公開など)
- ・ 清滝川, 有栖川, 桂川等に生息する淡水動物の水族館の建設
- ・ 公共施設で古老が地区の歴史を語る。
- ・ 地域検定の実施 (地域への愛着)
- ・ 小さい道の通り名表示。右京区版の通り名の歌作成。



[情報発信]

- ・ 地域の隠れた魅力を地域から発信できる仕組み (SNSの活用。右京の魅力発信情報局)
- ・ 電柱の活用 (地元の人が提供する名所, 史跡の情報を, 徒歩や自転車での所要時間も含めて掲示)
- ・ いいところマップ作成及びツアー企画。(ガイドは区内の大学生)
- ・ 葛野マップ作り (名物おばさん, 駄菓子屋, 天神川にいる小学生生き物調査, 地藏盆マップ, NPOの紹介)
- ・ 活動, イベントスケジュールの集約サイト
- ・ 右京発信のニュースポーツを全国発信 (人々の笑顔と健康の増進)
- ・ 映画, アニメを観光に。右京ゆるキャラ
- ・ 右京区民のボランティア講師によるカルチャースクールの開講 (右京区はカルチャースクールが少ない。人材は豊富)
- ・ 右京の学校 (中学・高校) の制服写真集



[イベント]

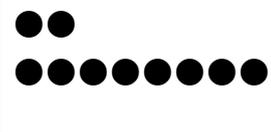
- ・ 誰でも参加できるゲーム, スポーツの大会 (卓球, 凧揚げ, 舟の競争, 音楽会, カラオケ)
- ・ 継続性を重視したイベント実施 (右京区内の至るところからボランティア募集)



楽しく歩けるまち・右京を考える

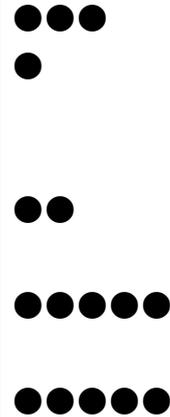
[交通安全]

- ・ 京都学園大学キャンパス開設を踏まえた環境整備 (周囲の街灯, 生徒の自転車通行)
- ・ 夜の街灯をもっと明るく
- ・ 子ども目線に合わせたカーブミラー設置
- ・ 区を挙げた交通ルール徹底の取組



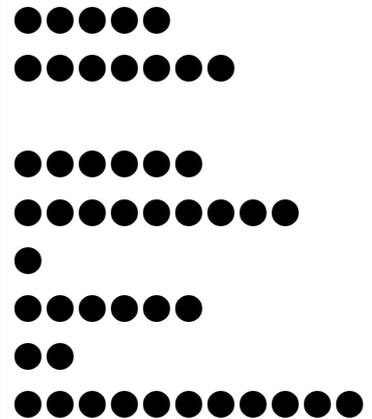
[道路網]

- ・ 嵐山を中心にした、観光シーズンの歩行者天国実施
- ・ 人にやさしい、人が歩きやすい道路づくり
- ・ 歩道橋の整備・バリアフリー化
- ・ 横断歩道の増設
- ・ 三条通を2階建て化
- ・ 三条通の通行を商用車と自転車に制限
- ・ 交通ネットワークシステムの構築—民営・公営の効率的な連携
- ・ 地域住民や観光客向けのレンタサイクルのシステム（嵐電と連携し、駅で自転車を借り、乗り捨てられる仕組み。自転車のまま乗り入れられる車両など）
- ・ 自転車で回れるお寺めぐり、御陵めぐり企画。半日のスタンプラリー



[公共交通]

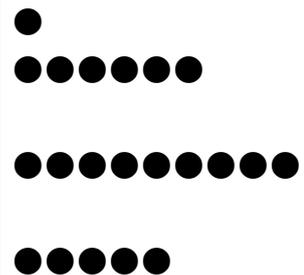
- ・ 公共交通の使用で、区内のスーパーの買物ポイント交換
- ・ 主要なターミナルから大学等への直通バス
- ・ バス停に「ふりがな」を入れるキャンペーン
- ・ 「Pitapa カード」のような右京独自の全線バスカード発行
- ・ 中型バス・小型バスの増加（狭い道路を走る路線増便）
- ・ コミュニティバスの新設
- ・ 三条通にモノレール運行
- ・ 嵐電乗客倍増プロジェクト（三条通が空くかも）
- ・ 地下鉄を太秦天神川駅から延長（何年後になってもいい。嵐山まで地下鉄で行けるような夢を持ちたい。）



多様な世代が安心して暮らせるまち

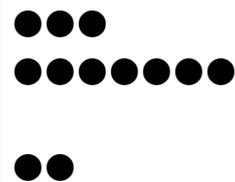
[地域コミュニティ]

- ・ 自治会の継続的な活動を支援する行政の資金援助
- ・ 自治会、若手の担い手（PTAなど）育成
- ・ マンション問題シンポの再開。コミュニティ条例の具体化。
- ・ 右京中の寺が、決まった時間に鐘を鳴らす。（右京区に住む人が誇りを持てる。いずれ京都市内でも実施）
- ・ 出前区民会議



[地域間交流]

- ・ 京北地域の小学校と京北以外の小学校との交流（運動会等）
- ・ 京北の人口増加の取組（婚活の場の増加など。行政の担当ポスト要）
- ・ ほかの地域の祭体験ツアー（体験を自分達の地域へフィードバック）



[世代間交流]

- ・ 若者とお年寄りのコミュニケーションの場づくり
- ・ 多世代で仲よし家族を増やす。多世代の住まいづくり後援



- ・ 右京を知る体験やセミナーの定期開催（子どもたちに、右京について尋ねられた時、胸を張って答えられるアイデンティティーづくり）
- ・ 生徒会の子どもたちとサミット
- ・ 子どもの諸問題に取り組む右京区独自のネットワーク組織づくり，ジュニア円卓会議の発展，継続。



[子どもの個性を伸ばす教育]

- ・ 子どもたち一人ひとりに応じた教育
- ・ 一人ひとりを認め，心を聴いてあげられる学校，地域づくり
- ・ お寺などから小学校低学年に「神仏」に関する話をしてもらう（道徳心，人との関わりを考える機会）。

